感動いっぱい　夢いっぱい

平成29年12月5日　No.26

１１月の学芸会には，たくさんの保護者・地域の皆さんにお越しいただき，ありがとうございました。ステージで演じる姿を，みんなが見ている。緊張する，心が引き締まる。よい経験が積めたと思います。

当日に向けて，学校で家で練習したこと，自分の演技をしっかりとして次につなげていき，みんなで一つのものを創り上げていったこと。努力した分，協力し合った分，喜びや満足感が大きかったと思います。**ご家庭での言葉かけやご協力，本当にありがとうございました。**

たくさんの保護者の方から感想をいただきました。ありがとうございます。一つ一つが子ども達の，次へのやる気につながります。全文を載せる事ができなかったことをお許し下さい。

- １年生とは思えない堂々とした姿にとても感動しました。劇では自分の出ない場面のセリフや歌も覚えて，家でも見せてくれたので，学校でも楽しく練習ができていることに安心していました。合奏では「次はこれをしたい」と上級生にあこがれて，胸を弾ませているようでした。本人も自信がついたと思います。
- お父さんも仕事前に見ることができ，家族で楽しみました。毎日台本読みをがんばっていました。本人は終わって「ホッと」していたようです。
- 笑いあり涙ありの楽しい学芸会でした。子どもの演技には，ビックリしました。いろいろな人にほめられて，本人も自信がついたようです。
- 題から難しい話かと思っていたのですが，人を思う大切さや仲間の絆などがわかりやすく，そしておもしろく取り入れてあり，素晴らしかったと思います。柳小っ子ならではの，一致団結した劇でみんなをほめてあげたいです。
- 孫の劇ということでとても楽しみにしていました。合奏・合唱・劇と，どれもみんなで力を合わせてよくできたと思います。我が孫の演技には思わず涙が出ました。
- ２９人の一人一人が輝いていました。役になりきってがんばっている姿に感動しました。協力してすてきな作品に創り上げたのだと痛感しました。
- 前日は緊張のために，あまり眠れなかったようでした。言葉を言うときはこちらもハラハラしました。柳小全体でとても思い出に残る学芸会だったと思います。
- 我が子を含め，完成度の高さにおどろきました。真剣にしているから感動も伝わりました。
- 今年もとてもよい学芸会でした。我が子も，セリフも歌も言い回しや動作を工夫して上手に演じる事ができていました。他の子ども達も，みんな自分の役割をよく理解して，個々が精一杯演じることができていました。なによりみんな楽しそうにステージに立っていて，見ているうちにこちらも楽しむことができました。
- ありがとうございました。友だちの手伝いや裏方の仕事など，本当によく頑張りました。
- 背景や衣装もすばらしく，みんな堂々としていてとても立派でした。ありがとうございました。
- 大きな声で，とてもかわいく言えていました。
- １年の成長を見ることができてうれしかったです。最後の歌もとても感動しました。
- 家でもいっぱい練習をしていました。一生懸命がんばったことが伝わりました。
- 去年と比べ，本番前の不安も一切言わずに，自分なりに落ち着いて当日を迎えられたようです。１年間，本人的にも親的にも成長できたように思います。きっと１年生の存在が大きいのだと思います。この調子でゆっくりと成長していってくれたらうれしいものです。
- 家で何回も悩みながら練習しているのを見ていたので，本番では自分のことのように緊張しましたが，がんばった甲斐があって，練習の成果が発揮できていました。
- 少人数だからできる？そうではないと思います。先生方と子ども達の心が一緒になって成功できるのだと思います。大量のセリフを，どの子も心を込めて一生懸命言っている姿に心から拍手を送りました。宿題や習いごとの合間にセリフを覚え，涙を流しながらがんばっていた姿が，本番中思い出され成長している姿を見せてもらいました。
- 毎年感動するのですけど，今年はとてもよかったです。低学年の「そんごくう」。歌って踊るところがみんなとてもかわいくて，演技も上手だなあと思いました。中高学年の「エルコスの祈り」のお話は，みんなとても表現力があり，「さすがだなあ」と感じました。一人一人のみんなのがんばりが伝わって，最後の合唱は思わずいっしょに歌っていました。学芸会はみんなが一致団結するので，子ども達の表情が，年々自信につながっているのが伝わります。みんなで演技を成功させた思いや自信が，子ども達の心に残っているからこそ，毎年の成長につながるのだと思いました。

低学年「そんごくう」 始めの言葉と演技には，**「いきおい」**を感じました。会場の熱気に負けていません。声の大きさと動作の楽しさ，ラストまで続く元気のよさ！子ども達が キン斗雲 にのって**天竺までひとっ飛びです。**

中・高学年「エルコスの祈り」 劇団四季の劇からです。歌あり踊りあり，楽しい場面や悲しい場面あり。「**個性ってなんだろう。落ちこぼれなんていない！**」「どんなことに出会っても，決してほほえみを忘れずに，**豊かな心と夢を持ち続けて**」 演技を通して，表現しました。

今，２年生では

541 枚というと，１人 80 枚弱したことになります。

この日の午後は，担任の中原先生が出張でした。チャレンジタイムや放課後サポートで，いつもしている基礎基本のプリント。チャレンジタイムでいつものようにプリントを始めます。どこからかだれからか，**「先生を驚ろかせてやろう！」**そんな声が出だします。

５時間目は与えられた課題をすると，残りの時間は大好きな「読書」をやめて，みんなプリントの続きをしだします。その勢いは，放課後学習でも続きました。「今みんなの分を合わせると〇〇枚！」目の色が変わっています。**一心不乱**。

翌日，中原先生の驚いた顔を見て，みんな大満足でした。

・郵便局の方に，「手紙・年賀状の書き方」を教えていただきました。心を込めて手紙を書くと，メールよりも相手に気持ちが伝わることを学びました。
・「お手紙」の音読発表会をしました。がまくん・かえるくんの気持ちが伝わるように読みました。音読発表会と上記の出前授業で，「手紙」のやさしさとぬくもりを感じました。